

例会 No 151

No 4-18 1993.12.8 発行

1993~1994RIテーマ  
行動に信念を  
信念は行動に

BELIEVE IN WHAT YOU DO  
DO WHAT YOU BELIEVE IN

Tokyo  
Janta  
Green  
Rotary Club

# Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1993~1994年度クラブ目標 “出会いを大切にしよう……例会で、みんなが、待っている”

## 第151回 例会報告 (12/1)

司会者SAA

藤本 吉文



- ◇点鐘 会長 横倉 舜三  
◇ロータリーソング「国家」「奉仕の理想」  
ソングリーダー 吉沢 洋景  
◇お客様紹介 会長 横倉 舜三  
新井 美代子様 (卓話講師)

### ◆ 会務報告 会長 横倉 舜三

11月24日開催の理事会報告を致します。

- 1) シンポジウム事業の収支報告が実行委員長よりありました。これを承認致しました。その結果304,073円の残額が生じたので、これについての処理案が社会奉仕委員長より提案があり、審議の結果「今後同様又は類似の趣旨また

は目的を有する、クラブ事業」に使用するという条件つきで全額次期以降の年度に繰越することと致しました。

- 2) 1月5日(水) 新年初の例会を夜間にしてほしいとの希望があったことから夜間例会とすることと決定致しました。

- 3) 12月22日クリスマス忘年懇親会について

親睦委員会から発表があった通りの計画で承認を致しました。登録については原則として全員登録と致します。但しやむを得ず、欠席の場合は理事会にお届け下さい。

- 4) 本年度意義ある業績賞の申請を11月29日に提出致しました。

### ◆ 幹事報告 幹事 北村 幸彦

- 1) 義援金に対する御礼

R1第2730地区ガバナーよりわが地区は本年6月より8月にかけて集中豪雨及び台風6・7・8号並びに史上最高風速の台風13号により実に悲惨な災害を被りました。その被害総額は、鹿児島2,665億、宮崎県1,525億に達し、死者・行方不明者の数は128名に及んだと公表されています。

私共第2730地区におきまして全国ガバナー会に救援のお願いを申し上げました所、早速全



国各地区並びに各ロータリークラブより暖かい  
お見舞いの言葉と共に続々と義援金が寄せら  
れ、その額7,660万円の高額に達しました。こ  
こに全国のロータリアン各位のご厚情に対し心  
から感謝申し上げます。

## 2) 慈善バザーのお知らせ

国際ソロプチミスト多摩より、慈善バザーを  
下記により開催致すこととなりましたので多数  
の皆様のご参加を希望致します。

日 時 平成5年12月4日(土)

10:30～16:00

場 所 ゆう桜ヶ丘(貝取1627)

出品内容 輸入バック、ファッションリング、  
スカーフ、日用雑貨品

## 3) クリスマス例会出席のお願い

クリスマス例会および懇親会は原則として全  
員登録となっております。まだ出欠の有無を明  
らかにしておられない方は至急事務局まで連絡  
して下さい。

# 委員会報告

## ◆出席委員会 委員 足立 潤三郎

|         | 総数 | 出席 | MU | 欠席 | 出席率    |
|---------|----|----|----|----|--------|
| 本 日 報 告 | 52 | 46 | 1  | 5  | 90.38% |
| 前 回 訂 正 | 52 | 49 | 1  | 2  | 96.15% |

## メークアップ

吉尾 警太郎 (11/30 多摩)

## 欠席届出者

大松 誠二、松原 健、奥田 文夫、大熊 将夫

高野 範城

欠席者 なし

## ◆親睦委員会

★★★★★★★★★★

ニコニコ BOX

★★★★★★★★★★

委員 赤尾 恭雄

中山順一郎 妻の誕生祝ひ有難うございます。

赤尾 恭雄 いよいよ、今年も師走ですが、世の  
中の不況を吹き飛ばすロータリーで

ありたいですネ

伊神 稔 明日のゴルフが楽しみです。  
高村 弘 いよいよ12月です。1年が大分短く  
なりました。  
横倉 舜三 シンポジウムの最終決算が済みまし  
たのでありがとうございます。  
吉沢 洋景 今年も、もう師走ですね。  
北村 幸彦 副田景子さんよりやっとなりがきま  
した。  
橋本 幸夫 (コメントなし)  
宮本 誠 景気は木枯らしですが、風は春一番  
のようです。

以上 合計 15,000円

サインバイノウ募金 8,000円  
(計159,500円)

## ◆ロータリー情報委員会

委員長 赤尾 恭雄

- 1) ロータリアンの親族
- 2) 会員候補者をクラブ例会に招待
- 3) クラブの会員身分

以上3点について配布資料を良く読み理解の  
上、活動の中で自覚をする事が大変好ましいと思  
います。

## ◆新しい多摩を考える シンポジウム 実行委員会

- 1) 事務局局長 杉田 誠  
シンポジウム事業の収支会計報告は次の通り  
です。

(収入の部) (支出の部) (残高)  
¥2,546,000-¥2,241,927=¥304,073

- 2) 実行委員長 隅 耕造  
当クラブ初のシンポジウム開催は皆様の多大  
なご協力により無事成功に終る事が出来、厚く  
御礼申し上げます。

・TAMAらいふ21協会より正式に55万の認  
定がありました。

・アンケート300枚のうち227枚回収

(回収率75%)

・協賛金、誘客動員数等大変素晴らしい結果が  
出ました。又同時に"花いっぱい運動"も好評



で特に広報面で地域に東京多摩グリーンロータリークラブの存在を大きくアピール出来た事は非常に大きな成果です。

・残金は全額次期以降の繰越予算とします。

## ◆環境保全委員会

委員 宮本 誠

11月30日に地区の環境保全委員会の会議に代理に出席しましたので報告致します。

- 1) 環境保全委員会がRIで正式に設置する事が決まり、地区でも承認致しました。
- 2) 500円募金は新設置した環境保全基金に吸収致しました。
- 3) 環境保全基金委員会を設置し使用目的等を検討します。最終目的は、3億円を目標とします。

## ◆職業奉仕委員会

委員長 津守 弘範

12月10日が国際人権デー45周年で多摩市で映画と講演があります。テーマは"国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう"皆様が人を採用する際の諸問題に役立つと思いますので参加協力をお願い致します。



## ◆ロータリー財団委員会

委員長 新海 源四郎

表 彰

ボールハリスフェロー

田中 實 会員



## ◆お知らせ

小城 章員

- 1) 平成5年11月1日、多摩公証役場が新たに開設致しました。公証役場とは、公証人により、将来の紛争を予防するため、遺言・契約の公正証書を作成したり、会社の定款や私署証書の認証をしたり、確定日付を付与したりなどの公証事務を行う公務所です。

(所在地)

〒206

多摩市落合1-7-12 ライティングビル1階

TEL 0423(38)8605

FAX 0423(38)8659

- 2) 交換留学生、副田景子さんよりシンガポールより5ヶ月振りに手紙が届き、元気に毎日活動しているとの事です。

## イニシエーションスピーチ (11/24)

伊東 巖

私は現在52才で、大東亜戦争に突入した1941年の生まれとなります。戦時中のことは僅かな記憶しかありませんが、戦後の日本の復興をつぶさに見て育ったことは、現在の飽食の時代を思う時、私自身にとって大変貴重な体験ができたものと感謝している次第です。(もっとも復興の時期が子供だったことも幸いだったと思っております。)



ここで私のふるさとを紹介したいと思います。大分県佐伯市で生まれ、22才で就職するまでずっとここで育ちました。ふるさとを一口で申し上げるならば青木洗一の歌謡曲で『柿の木坂の家』そのものといった感じの所です。『春にはメジロを、秋には赤トンボを追い・・・』我が家の庭に大きな柿の木があって、甘い大きな柿がたくさん実ったことを思い出します。自然が一杯ですが、もう少し現代的に申し上げれば、ド田舎と呼



ぶ農、半漁の町ですが、石川島播磨造船佐伯造船所、日本セメント佐伯工場や興人等の工場があります。故郷には父母の墓がありますので、一年に一度位は帰郷しますが、ほとんど街並みは変わりません。ふるさとの話はこの辺でビリオドとし、私の会社についてお話ししたいと思います。

社名は有限会社タマ設計です。当社は建築設備の設計と監理を主業務としています。建築設備とは、建築物の電気設備、防災設備、昇降機設備、給排水衛生設備、水処理施設、空調設備等の設備を一般的に呼びます。この設備の設計・積算と監理を行っています。(監理とは施主と、施工者の間に立って、作業や工程等が、円滑に進捗出来るよう指導する者です。)

当社は現在私を含めて、9名です。内訳は技術者7名、事務職2名となっています。会社の創立は1988年10月です。ある著書に記してありましたが『会社』と一般的に呼ばれるのは満7年経過して初めて会社と呼ぶそうです。当社は5年ですから、まだ会社に値しないということですね。今の会社を何と呼ぶのか判りませんがあと2年は頑張らないと思っております。晴れて会社と呼ばれるようこの不況に打ち勝ってゆくつもりですので何卒皆様ご支援頂きますようお願い致します。

当社の受注先は東京都、町田市等の自治体及び民間、建築設計事務所です。比率は官公庁70%、民間30%となっております。建物別で見ますと、学校関係が最も多く30%を占め、次に都営住宅、コミュニティ会館等で、民間では工場、集合住宅、スポーツクラブ等です。私自身は同業種の業界で30年経過してきましたので業務の内容はほとんど把握しているつもりですが業界そのものが所謂ゼネコン汚職に見られるように非常に複雑な業界ですのでまだまだ戸惑うことがあります。私自身は大学を卒業し、ただちに丸紅設備株式会社へ入社し、以来タマ設計を設立するまで24年間勤務致しました。丸紅設備株式会社は、商社の『丸

紅』の100%出資の子会社で当社は青山にあります。機械学科でしたので、技術部設計課へ配属されました。34才まで(途中工事本部へ4年程在勤しましたが。)技術畑を、それ以降体をこわして営業本部、東京支社営業部、千葉出張所長を最後に退職しました。営業に在職していた頃の話は別の機会にしたいと思っています。

さてとりとめもない話をしてきましたが、私の将来の夢と、たった一つの信条をお話しして終りにしたいと思います。私の最も大きな夢は何よりもまず会社の業績をよくすることです。個人的な夢はそれからですね。私の信条。いつも心掛けているつもりですが『脚下照顧』という言葉です。でもなかなか実行は難しいですね。

本日はありがとうございました。



## 東京多摩グリーンロータリークラブ



会長：横倉 舜三  
幹事：北村 幸彦  
会報委員長：小島周二郎

副委員長：森田舞子  
委員：池野栄一・奥本博勝・吉沢洋景  
小坂一郎・佐伯和廣

\*例会場 多摩そごうデパート7F サファイヤパントリーム

事務局：東京都多摩市落合547  
多摩センタービル7F  
TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

\*例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30